



Juwa News 十和かわら版

十和運送グループ
☆発行☆
総務人事部
☆企画編集☆
業務部

非常事態！

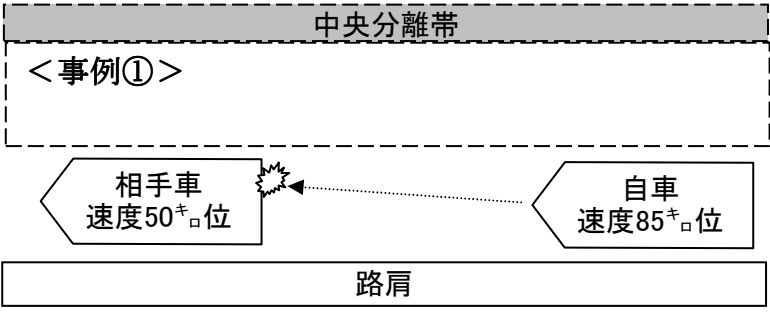
追突事故・連続発生！

「交通事故ゼロへの挑戦！」「ゼロ災運動」をグループ全体で取り組み中、連続して有責事故が発生しました。一人ひとりが基本を守り「事故を起こさない、事故に遭わない運転を」徹底することが大切です。下の事故事例を見てKYTを実施し、危険予知をしましょう。

- 周囲の状況を把握しながら安全な方法で運転する
- かもしれない運転をする
- 安全な車間距離(3秒以上、速度マイナス10K以上)を保ち、ゆとり運転をする
- 省エネ運転の励行(ゆっくりスタート・等速走行・惰力走行の多用など)

☆☆

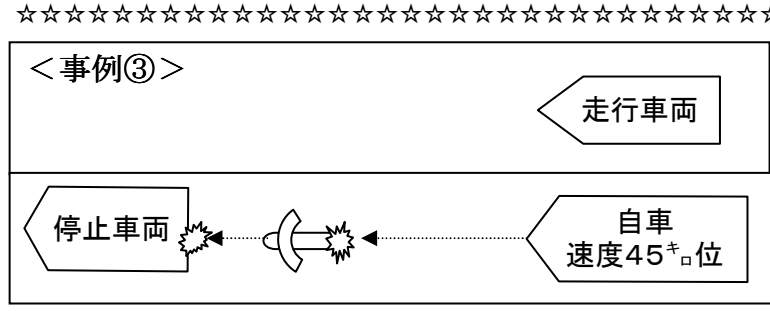
事例①②③を見て、あなたならどうしますか？



<事故の概要> 5月21日、香取市東関東自動車道上り車線63^{km}。ポスト付近
 東関東上り車線の第一走行車線を、時速85^{km}で走行中、前方を進行する車両を認めていたが、漫然と進行していた。直前で追突の危険を感じ、右にハンドルを切ったが間に合わず追突したものの。(潮来支店の車両)



<事故の概要> 5月4日、つくばみらい市古川地内、ぬくもり荘入口
 集荷に向かう途中、古川交差点を左折し、先行していた相手の車に追いつくように進行中、助手席に置いてあったバイندرが落ちそうになり、それを取ろうと脇見をしていたところ、左折しようとしていた狭隘な左方道路から車が来たので、左折出来ないために停止した相手の車に気づくのが遅れ追突したものの。(つくば支店の車両)



<事故の概要> 4月30日、都内北区
 二車線道路の左側車線を走行中、進行前方が渋滞していたので、右に進路変更しようと右後方の車両等に気を取られながら進行したため、渋滞で停止したバイクに追突した。その衝撃でバイクを前方に押し出し、その前に停止していたワゴン車に追突したものの。(水海道支店の車両)

平成21年度・優良労働者表彰



古谷隆夫さん
(TOPSセンター)



滝口みさ子さん
(経理財務部)

<常総市民会館・表彰式風景>

平成21年5月22日(金) 常総市民会館において、平成21年度優良労働者表彰が行われました。主催は社団法人水海道労働基準協会で、当社からは二名が表彰されました。受賞者は次のとおりです。

☆ 古谷隆夫さん(TOPSセンター勤務・勤続28年)

☆ 滝口みさ子さん(本社経理財務部勤務・勤続16年)

お二人の長年の会社貢献に対して感謝の拍手を贈りましょう。

☆☆

現業教育研修実施中

十和運送では、全従業員が各層ごとにいずれかの研修を受講する制度が始まりました。現在、新人研修は総務人事部の須藤さんが担当し実施しています。この新人研修を受講すると、その後何十年勤めていても研修を受ける機会に恵まれませんでしたが、今年度からは、全ての社員が一年に一回の研修を受講する制度が始まりました。

現業教育研修は、一般職、事務職、乗務職、作業職の皆さんが、割り当て表に従って本社三階に集合し、支店長、センター長さんと一緒に勉強するシステムです。

テキストは、共通用として企業理念、社史からコスト、物流、人事評価制度に至るまで、企業の基本的な考え方を再確認していただく課程があります。

社史は「十和運送物語」で、十和運送の生い立ちから現在までの経過がユニークに纏められ、研修者からは「今まで知らなかったことが分かって良かった」と特に好評です。

乗務職用としては、安全運転、点検から作業ノウハウ、事故対応までの乗務員の基本的な業務の再確認をします。作業職用としては、フォークリフトの基本から作業ノウハウ、不具合に至るまでの作業員の基本的な業務の再確認をします。事務職用としては、接客対応から電話対応に至るまで、あらゆる場面での事務員の基本姿勢を再確認します。この研修を受けるときの姿勢で大切なことは、①素直に聞く、②前向きに聞く、③積極的に聞くことの三点です。

